

天筆焼き

正月の松飾りなどを集めて作った「ニオ」に点火して天筆を焼く「天筆焼き」。みんなの願いが込められた天筆は、子どもたちや観光客の手によって燃やされ、空高く舞い上がりました。

国指定重要無形民俗文化財

六郷のカマクラ

国の重要無形文化財に指定されている『六郷のカマクラ』が2月11日から15日にわたって開催されました。11日の天筆書きから15日の竹うちまでさまざまな行事が行われ、町内外から観光客が集まり町中が活気で満ち溢れました。



▲各町内会では、男衆によって威勢よく餅つきが行われました。



▲「ボヘー」という木貝の音が町内に響き渡り、祭りのムードを盛り上げました。



▲つきたてのお餅には、あんこやきなこが施され、子どもたちや観光客に振る舞われました。



雪宮 鳥追い小屋 コンクール 審査結果

各町内会で作られた雪宮・鳥追い小屋が、訪れた観光客や地域住民の目を楽しませました。町観光協会主催で行われたコンクールでは、昨年に引き続き琴平町内会が最優秀賞を受賞しました。



最優秀賞を受賞した琴平町内会の雪宮

- 【最優秀賞】 琴平町内会
- 【優秀賞】 本道町町内会、米町町内会
- 【努力賞】 新町町内会、旭町町内会、西高方町町内会、大町町内会、赤城町内会



▲鳥追い小屋を体験する観光客の皆さん。



▲湧太郎で行われた天筆書き体験。



▲竹うち会場での甘酒サービス。

竹うち

六郷のカマクラの最後を飾る「竹うち」。北軍が勝つと豊作になり、南軍が勝つと米価が上がると伝えられています。今年は熱戦の末、南軍が勝利しました。

